

平成25年7月3日～7日

フィリピン レイテ訪問報告書



認定NPO法人 WITH事務局
〒504-0913 岐阜県各務原市那加大東町61番地の2
TEL.058-382-3688
FAX.058-389-1201

<http://www.with-pj.org>
E-mail/info@with-pj.org



「W I T H」は、
アジア諸国において植樹活動、
物資支援を行う特定非営利活動法人です。

近年、アジアを中心に各国で地滑り・水害など多数の災害が発生し、多くの人々が犠牲となり、地球温暖化も進んでいます。
その原因として、後を絶たない森林の違法伐採があげられ、年々悪化しつつあります。

この問題の解決の糸口として、アジア諸国での植樹活動および現地の子供たちに物資を支援し、健全な育成を図ることを目的とし、2007年4月、特定非営利活動法人W I T Hを設立いたしました。

未来の地球環境の保護に貢献すべく、

今後も活動を継続し、拡大していきたいと考えております。

2013年7月3日～7日の5日間、第9回マングローブ植樹事業として、フィリピンへ行ってまいりました。

4年ぶりとなるカパロンガ訪問です。

マングローブ植樹、及び地元の小学校の生徒達に合計約470kgの衣服や文具の支援を行いました。

今後とも「W I T H」の活動にご賛同いただくとともに、ご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。

代表 橋本 佳幸

■平成25年6月16日 13:00 WITH事務局にて

7月の植樹ツアーの準備のため、出発するメンバーを中心としたスタッフが集まりました。今回は2回に分け10名分の荷づくりをしました。
4年ぶりとなるカバロンガへの物資支援用の荷づくりです。
子ども達の喜ぶ顔を想うとスタッフの荷造りも楽しくなります。



今回はじめてツアーに参加するスタッフもいます。ベテランスタッフのアドバイスで約20Kgの物資をトランクに詰め込みます。初めての物資の手渡しを想像するとスタッフの荷造りにも力が入ります。



以前訪問した時は片道13時間ほどかかりましたが、現在は道も整備され9時間ほどで到着します。

■平成25年7月3日 7:50 中部国際空港

全員無事集合。

■ 8:00 チャイナエアライン CI151便

いよいよ今年もツアーのスタート。スタッフも心が引き締まります。

■ 12:00 経由の台北空港着

日本も暑いが台北も暑い！

■ 13:30 チャイナエアライン CI703便

■ 16:30(現地時間) マニラ空港着

7月のマニラは雨期にあたります。

曇天で怪しい天気。雨が降ったり止んだり。

■ 16:50 宿泊する「ロスマンホテル」に到着

段取り良く、すぐにチェックインすることができました。

■ 17:30 スタッフの一人が携帯を盗まれている事に気付く！

すぐに日本に電話して携帯の使用を止めました。

■ 18:00 洋食バイキングの店「KAMAYAN」にて夕食会。

移動疲れと明日は朝早いこともあるので、今日は早い就寝です。



今回のメンバーです。川本・三輪・小林・堀・伊東・橋本・佐々木・大橋・作田・脇田の10人です



今回乗る飛行機です



台北空港到着



マニラに到着しました！



相変わらずマニラは活気があふれています



街中で警備員と記念写真。銃は本物です！



無事到着したことで、ツアーの成功を祈って乾杯！

■平成25年7月4日 7:30 起床

寝坊することなく全員起床。

■8:00 スモーキーマウンテン(ごみの山)の視察を予定していましたが雨の為、危険と判断して中止しました。6日に再度訪問を試みます。

■11:00 カパロンガ出発

皆で車へ荷づめ。2台で出発です。

■12:00ハイウェイ

ハイウェイをひたすら走ります。

■13:10 SANPABLO

ショッピングモール内で昼食。日本では馴染みがないが、フィリピンではマクドナルドよりポピュラーなバーガーチェーン「Jollibee」。

■17:30 トイレ休憩

「あと一時間半くらいで到着」(ドライバー談)

■21:30 ホテル

ようやく到着。。。ホテルでは食事を出せる時間ではないので、近くのお店で夕食をいただき鋭気を養いました。お店で村長ご夫婦にも歓迎していただきました。

■22:40 就寝

明日はいよいよ植樹です。



出発前ロビーにて。皆睡眠も十分！



子供たちに届ける物資を積み込みます



物資で一杯になる車内



Jollibeeにて昼食



「うまいんだ、これが」



ホテル到着。もう真っ暗



ホテル近くの食堂



地元カパロンガ料理？



長旅の末、ようやくホテルに



各々ベッドメイキング

■平成25年7月5日 7:00 起床

■7:10 全員で近くの食堂にて朝食をいただきました。

■7:50 ここで今年のWITH Tシャツに皆着替えて準備。昨晚お会いした村長の案内で徒歩で市長に会いに行きます。

■9:00 市役所到着。

市長と面会。HON.SENANDRO M,JALGALADO市長。

市長からカパロンガでの活動について感謝のお言葉をいただきました。

■9:30 植樹地へ移動

街中にて移動中早くも子供たちから歓迎を受けました！

スタッフ一同感動！



横断幕には「WELCOME NPO-WITH」の文字が！

スタッフの顔から笑みが絶えません。



昨日は暗くてわかりませんでしたがホテルです



すがすがしい朝。みんな着替えて移動



市役所に到着



市長と面会



市長を囲んで記念撮影



早くも暖かい歓迎を受けます



こんなにたくさんの人たちが歓迎してくれました



警備員と子供と記念撮影

■ 9:40 植樹開始！

今年は苗でなく種を植えます。

下は砂・泥ではなく固いサンゴです。

鉄の棒で穴をあけ、そこに種を植えます。

子供や現地の人々と協力してスタッフも
植え始めました。



これが種



警備の人と一緒に植樹地の奥へ



ここで植えます



お手伝いの子供たち



穴開ける係



そして植える係



鍬をもった大人と子供と一緒に作業しています





残っているマングロープで遊ぶ子供たち。こ
こまで育つのには何十年とかかります



■ 10:30 植樹終了。

カパロンガ中央小学校へ移動。

この時のために支援物資を集め、はるばる運んできました。

スタッフも植樹の疲れを感じさせることなく次々と物資を運びます。



支援物資の運び出し



いよいよ入場！

歓迎のセレモニー。たくさん子ども達が集まってくれました。

まずはご挨拶とWITHの紹介から。



セレモニー会場



子ども達も着席

■ 11:00 昼食会

現地の人々が昼食を用意してくれました。

海が近いこともあり、魚はもちろん、エビやカニ、イカなど

豪華海鮮料理が盛りだくさん！

スタッフ一同、舌鼓を打ちました。

昼食後はしばしの休憩。スタッフは子ども達と軽くスキンシップ。



バスに乗って子ども達がきました



小学校に到着



花輪をかけてくれました



子ども達とハイタッチ



まずはご挨拶



WITHの紹介



昼食会場へ



次々と運ばれる料理



海鮮料理の数々



無言で頬をむくスタッフ達



休憩時間は子ども達と遊びました



遊んであげてる？遊んでもらってる？

■ 12:00 セレモニー第2部

今朝お会いした市長にも駆けつけていただき
感謝のスピーチを頂きました。

市から感謝状をいただきました。

続いてスタッフ作田からタガログ語で挨拶。

たどたどしいスピーチに会場から笑いが。

でも熱意は伝わったのでしょうか、拍手をいただきました。

ここで子ども達が歓迎のお芝居を見せてくれました。

たくさん練習してきた感がひしひしと伝わってきました。

そしていよいよ支援物資の手渡し。

喜ぶ子どもの顔を見れたことで、スタッフも

肩の荷が一つ下りた感じです。



市長からスピーチ



感謝状を全員に授与



作田によるスピーチ



小道具まで用意、子ども達のお芝居



あれ？Ｙが逆です！



子どもへ物資のプレゼント



代表して数人にステージへ来てもらいました



勉強の役に立ってくれるとうれしいですね



バスケットボールのプレゼント

とうとうセレモニーも終了。

最後は全員で記念撮影。

学校を後にします。

また子どもたちと会える日を楽しみにしています！

明日はマニラへ戻ります。



空気入ってなくてごめんなさい



別れを惜しむスタッフと子ども



また会いましょう！



朝3時。暗い！眠い！



目が覚めればマニラ

■平成25年7月6日 3:00 起床

マニラに向け出発。

まだ全員眠く、車に乗ってすぐに寝てしまいました。

夜中のハイウェイをひたすら眠り続けます。

■12:50 「ロスマンホテル」到着



一昨日と違い天気がいい



ホテル到着！

■ 13:50 日本食レストラン「日本橋」

チェックインを先に済ませ、ようやく昼食。

ご飯を食べながら、昨日の植樹のこと、小学校のことを
みんなで話しました。早くも次回が待ち遠しい。

■ 15:00 スモークマウンテン(ごみの山)

初日訪問できなかったスモークマウンテンを視察。

スモークマウンテン

マニラ首都圏マニラ市トンド地区にあるアジア最大のスラム街であり、自然発火したごみの山から燻る煙が昇るさまから名付けられた。1995年に政府の政策で閉鎖、強制退去され、一部の住民たちがケソン市の郊外、パヤタス地区にも移り住んだ。約50,000㎡、1500世帯以上が住むといわれているが数ははっきりしない。住民たちはゴミの中から有用物を拾って生活の糧にしていることからスカベンジャーと言われる

昨年の訪問時と変わることなく、ゴミが堆積し、凄まじい臭いを発しています。

今なお、この街に住む人は増え続けています。

バスラハウスにてクリスティーナに、服などの物資と

お米を支援させていただきました。



マニラで日本料理を食べる。うな井！



スモークマウンテン到着



子どもたちの娯楽、バスケットボール



バスラハウス到着。物資を降ろします



物資をバスラハウスへ運びます



■ 18:00 ホテルにて
長旅の疲れと、明日も朝早いので早めの就寝となりました。

■ 平成25年7月7日 7:30 起床

ホテルロビーにて集合。

■ 8:30 マニラ空港

チェックイン。

■ 12:30 台北空港

乗り継ぎまで4時間の空港内滞在。

■ 17:00 台北空港出発

■ 22:00 セントレア到着。

解散。みなさんお疲れ様でした！



物資をプレゼント



クリスティーナとバスラハウス前にて



ホテル帰着



翌朝、ホテル出発!日本へ戻るぞ!



マニラ空港チェックイン



台北空港にて乗り継ぎ



セントレア到着。みなさんお
疲れ様でした